

事業所名

eravu名塩

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

15日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・私たちは自分で人生を選ぶことができるようサービスを提供いたします。 ・私たちは自分で人生を選ぶことができるよう働き方を追求します。 ・私たちは知識・技術・誇りを大切にします。 ・私たちは挑戦・変化・中庸を重んじます。 					
支援方針		<p>お子さんたちを取り巻く環境は日々変化し、進学、就職、転職など、生活スタイルの選択肢は多くなりました。また、今の世の中は価値観、考え方も多様です。「こうでなければならない」といった考え方もだんだんと少なくなっているように思います。そのような世の中で、私たちeravuは「自分で選ぶこと」が大切だと考えています。人生において、自分で考えて選び抜くことは簡単なことではありません。自分で情報を判断し、自分の頭でしっかり考え、思いを表現することが必要です。そうして選び抜くことができれば、結果がどうであっても「自分で選んだ」ことに意義があると思います。豊かな人生を送るために、自信を持って自己選択ができるように支援していきます。</p>					
営業時間		10時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いや忘れ物チェックなどが習慣付くようポスターを作ったり、導線を工夫したりしながら自分で取り組めるよう促す。 ・落ち着いて過ごせるようクッションや毛布を置いたり、1人になれるような場所の確保をする。 ・クッキングを通して食べることの楽しさを知り、自ら準備することへの意識を育む。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動と微細運動をバランスよくプログラムに取り入れる。（微細：工作や実験など。粗大：アスレチックや平均台遊び、公園遊び） ・感覚過敏のあるお子さんに配慮する。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・決まりのある遊びをしながら、ルールを守り適切な振る舞いができるように関わる。 ・学習支援では既成のプリントに頼らず、パズルやブロックなどを用いてわかりやすいように工夫し、言葉や数の基礎が身につくように支援する。 ・スケジュール表やタイマーを使い、見通しをもって安心して自ら行動できるよう支援する。 ・自分の好きなことや苦手なことなどを言語化し、自己理解につなげる。困りごとを自分で把握して、助けを求める力を身に付ける。 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遊び、オリジナル学習教材などを通して語彙や文法知識、構文力を養う。 ・ボードゲームやカードゲーム、電車遊びなどお子さんが好きな遊びを通して会話を促し、受容言語（聞く・理解する力）と表出言語（話して表現する力）を蓄え、自分の考えを適切に伝える力を育成する。 ・話し手に注目して話を聞き、指示や助言を受け入れる態度を養う。 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数グループで遊びながら、会話の仕方や人との適切な距離を学んでいけるよう支援する。 ・共通の趣味を通じた会話を通じて意見の交換をしたり相互理解を深めていけるよう支援する。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の報告でお子さんの様子や困りごとを共有する。 ・面談、電話等で進路や支援の方向性などの相談をうける。 			移行支援		移行先の園、学校に当事業所での様子を伝える。
地域支援・地域連携		各関係機関と連携し、情報や支援方針を共有する。相談支援員の開催する支援会議に出席する。			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎週研修の時間を設けている。 ・日々共有で発達について学ぶ場を設けている。 ・外部の研修に参加している。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベントの開催（春の遠足、水遊び、ハロウィン、クリスマス） ・実験イベント ・料理イベント 					